

指定文化財等台帳（国登録文化財）

名称	こわくびしょうほうえん（きゅうおやまだけじゅうた 強首縦峰苑（旧小山田家住宅）	員数	1棟	
分類（種別）	登録有形文化財（建造物）	登録番号	第05-0055号	
指定等年月日	平成11年10月14日	時代	大正時代	
構造・形式等	大正6年（1917）建築 木造2階建、鉄板葺、面積611㎡			
概要	<p>この地の豪農・小山田家の邸宅として大正6年（1917）に建てられた建造物。小山田氏は旧西木村小山田地区から強首地区に移り住み、藩政期前半には当時の地域行政の中心的役割を担った。</p> <p>棟梁は、当時の宮大工であり匠長であった井上喜代松。大正3年（1914）にこの地を襲った秋田仙北地震（強首地震）の教訓を生かし、井上を1年間京都に派遣して耐震技術を習得させ、耐震構造を意識して設計されている。屋根の千鳥破風と軒唐破風付き入母屋、むくり破風の玄関が豪壮な正面を造る。1階大広間4室の中央の柱を取り外し可能な構造とするなど珍しい工夫が施されており、構造的に優れた技術がみられる。</p>			
所在地	大仙市強首字強首 地内（西仙北地域）		標柱関連情報	
所有者	個人所有		標柱の有無	あり
所有者の住所			材質	石柱 木柱
管理責任者			その他（ ステンレス ）	
管理責任者の住所			建立者	大仙市教育委員会
備考			建立年月日	平成22年3月31日
※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと				